

Start with a person
community building



つの未来学① | つの未来学の概要

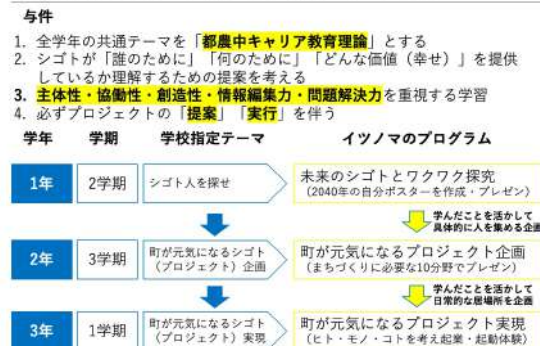
- 2021年から都農中学校の総合学習の時間を使って「つの未来学」がスタート
- 「つの未来学」が目指すのは、未来に向けて自ら起動する人を増やすこと
- 3学年の連続性を意識したプログラム構成、1年生は15時間、2・3年生は各24時間

つの未来学の目標：未来に向けて自ら**起動**する人を増やす



(つの未来学の目標と定義)

つの未来学2024 学校からの与件とプログラム



(学校からの与件とテーマ)

1年生 | 15時間プログラム構成

09/20	01	自己紹介 シゴトとウェルビーイング (幸福)
	02	2040年、自分の夢とシゴトの考え方
10/04	03	夢とシゴトの話① (農と食) ② (経済)
	04	夢とシゴトの話③ (移住) ④ (観光)
10/11	05	夢とシゴトの話⑤ (子育て) ⑥ (デジタル)
10/18	06	夢とシゴトの話⑦ (医療福祉) ⑧ (学び)
	07	夢とシゴトの話⑨ (スポーツ) ⑩ (ゼロカーボン)
10/25	08	自分の夢とシゴトを考えて書いてみる
	09	自分の夢とシゴトを話し合ってみる
11/01	10-11	ウェルビーシート完成版の作成
11/08	12	プレゼン講座
	13	リハーサル
11/15	14-15	私のウェルビーイング・夢・シゴトのプレゼン

(1年生の15時間プログラム)

2年生 | 24時間プログラム構成 (予定)

11/01	01-02	課題発見・設定 (町の課題)
11/08	03-04	現地調査
11/15	05-06	アイデア100
11/29	07-08	BEST5選定・10チーム分け
12/13	09-10	企画レクチャー 企画①
12/20	11-12	まちの人にインタビュー
01/10	13-14	企画②③
01/17	15-16	プレゼン・パワーポイント講座
01/24	17-18	企画④⑤
01/31	19-20	中間発表・フィードバック・企画⑥
02/07	21	修正・仕上げ
02/14	22	リハーサル
02/28	23-24	最終プレゼン

(2年生の24時間プログラム)

3年生 | 24時間プログラム構成

05/10	01-02	2年生時の提案内容共有・実現講座
05/31	03-04	チーム再編・役割分担 マーケティングとは？・マーケティング4P
06/07	05-06	マーケティング企画 (商品・売場)
06/21	07-08	宮崎大学医学部吉村教授レクチャー 事業収支計画づくり
07/12	09-10	町内事業者訪問 (仕入・協賛営業) 備品制作・準備
08/30	11-12	制作・準備
09/06	13-14	制作・準備
09/13	15	町長・町役場訪問 (告知) 接客ロールプレイング
09/18	16-17	みちくさ市で実現
10/04	18-19	決算報告書作成 投資・借入・寄付の違い
10/11	20	利益処分案議論
10/18	21-22	最終報告書作成・リハーサル
10/25	23-24	町の人たちに最終プレゼン

(3年生の24時間プログラム)



(授業の様子)

つの未来学② | マーケティングと収支計画を立て、資本金ゲット！

- ・ 昨年15時間考えた商店街活性化企画を、中学生から提案で終わらせず実現をと直訴
- ・ 昨年考えた10のアイデアを5つに絞り、会社・部署をつくり分業して実現準備
- ・ マーケティングと事業収支を学んだあと、各社2万円の資本金をゲットして本格準備

昨年度終了後、学校運営協議会で中学生から提案①



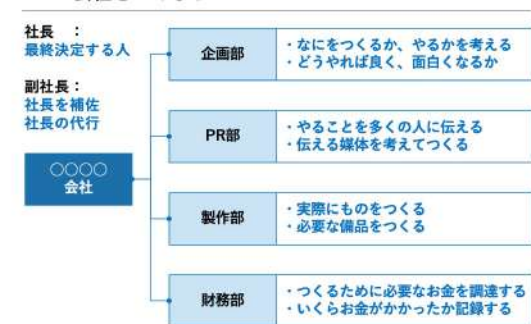
(中学生からの提案)

このアイデアを実現させる！



(昨年考えた10のアイデアから)

5つの会社をつくる！



(5つの会社、4つの部署で分業)

マーケティングに必要な4つのPを考える



(商品・価格・売場・販促を)

社長になったつもりで考えて、計算してみましょう！

①投資		②売上	
工事費	30,000円	お客さまの数	1人の単価
家具	15,000円	10人	100円
食器	10,000円	1日の売上	1,000円
備品	5,000円	1ヶ月の売上	30,000円
合計	60,000円	12ヶ月の売上	360,000円
③経費		④利益	
商品仕入れ	15,000円 × 12ヶ月 = 180,000円	①投資	60,000円
人件費	3,000円 × 12ヶ月 = 36,000円	⑤利益	12,000円
広告宣伝費	2,500円 × 12ヶ月 = 30,000円		
家賃	2,000円 × 12ヶ月 = 24,000円		
光熱費	1,500円 × 12ヶ月 = 18,000円		
合計	24,000円 × 12ヶ月 = 288,000円		
④利益	1,000円		

(投資・売上・経費・利益を)

資本金2万円をイツノマが投資 | 5社に

5社が事業計画の中間プレゼン！全体集客目標は200人！
各社の社長・副社長に資本金2万円出資



(各社資本金2万円ゲット)

つの未来学③ | 準備で中学校を飛び出して、町の人たちに協力依頼！

- カフェ・古着・Dr.YATAI・巨大すごろく・実行委員の5社にわかれて大人を巻き込む
- 地元のスーパーで仕入交渉や宮崎大学医学部を巻き込み健康相談の企画
- 最重要課題は集客と売上、協賛金営業や老人クラブ・町長にチラシ持参で直接営業



(地元のスーパーで飲料の仕入)



(宮崎大学医学部と打合せ)



(みたらし団子の焼き方伝授)



(協賛金営業で道の駅に直談判)



(老人クラブで集客営業)



(町長と役場で集客営業)

つの未来学④ | 9月18日「みちくさ市」開催！

- 3年生84名で9時から15時まで200名近い町民に接客・販売し売上20万円を稼ぐ
- みたらし団子49,990円、ドリンク41,440円、かき氷40,920円売上、売切れ続出！
- 町長、副町長、教育長と周辺の町民に加え、北海道・鹿児島からも視察で来訪。



(カフェ会社)



(古着会社)



(Dr.YATAI会社でカレーライス)



(Dr.YATAIの健康相談)



(巨大すごろく会社)



(実行委員会直営みたらし団子)

つの未来学⑤ | 「みちくさ市」の決算報告をつくり利益処分案を考える

- 各社で「みちくさ市」での売上金を計算、経費を差し引き利益を算出
- 116,243円の利益**を、どう有意義に使うか（利益処分案）
- 全員で納得いくまで話し合い、最終発表会で利益処分案を提案



（現金で売上と利益を計算）

決算報告書		カフェ会社（ドリンク）	
売上金額		経費（仕入れ）	
買ったもの	数量	買ったもの	数量
ジュース	100	ジュース	2,000円
アイス	50	アイス	500円
...	...	...	...
売上金額	円	経費	円
		利益	円

（全員で決算報告書作成）



（116,243円の利益をどう使うか）

【都農中学校 全校生徒238人への意識調査】 （2024年7月 教頭先生が実施）

全質問10問のうち2問がつの未来学に関する質問

- 将来、都農で会社をつくりたい
→「そう思う」 **36人（約15%）**
- もっと良い町にするためのアイデアがある
→「そう思う」 **72人（約30%）**



（『宮崎日日新聞』掲載記事）

イツノマは「まちづくり」と「教育」を掛け合わせる会社です

グランドデザイン

250名の町民と20回以上話し合いを重ねて、パッと見てわかる理想を



総合学習「つの未来学」

まちづくりとベンチャー経営の経験を探究カリキュラムに、年24時間の授業実施



商店街再生「みちくさ市」

花とみどりで商店街を元気に！



まちづくり

教育

ゼロカーボン教育

小学生が政策をつくり議会に提言
2022年には100万円の予算獲得



空き家活用

企画×デザイン×運営で築90年以上の建物をシェアオフィスやホステルに



地域クラブ「まちづくり部」

中学生7名が部活として毎日オフィスにまちとつながり、素でいられる居場所づくり



イツノマの沿革（2020-2021）

創業1年目（2020年度）

- ① **YARD1927** 開業
（都農町初のコワーキングスペース）
- ② **デジタル・フレンドリー** 宣言
（グッドデザイン賞BEST100）
- ③ **BUNMEI** 開業
（都農町初のITヘルプデスク）



①YARD1927



②デジタル・フレンドリー

創業2年目（2021年度）

- ④ **都農ページ** リニューアル・運用
（町の公式ホームページ）
- ⑤ **つのTV** 開設
（町の公式YouTube）
- ⑥ 宮崎大学医学部 **つのまる** 開設
（ローカルけんこうメディア）



③BUNMEI



④都農ページ



⑤つのTV



⑥つのまる

イツノマの沿革（2021）

創業2年目（2021年度）

- ⑦ **つの未来学**開講
（都農中学校 総合的学習の時間）
- ⑧ **つのワク**開講
（都農中学校 職場体験プログラム）
- ⑨ **都農町グランドデザイン**作成
（つの未来マップ・つの未来ブック）
- ⑩ **都農町ゼロカーボンタウン**宣言
（宮崎県4番目の発出）
- ⑪ **Green Hope**結成
（小・中学生選抜チーム）
- ⑫ **都農町ゼロカーボンU-18議会**創設
（毎年3月の本議会後、議場開催）



⑦つの未来学



⑧つのワク



⑨グランドデザイン



⑩ゼロカーボンタウン宣言



⑪Green Hope



⑫ゼロカーボンU-18議会

イツノマの沿革（2021-2022）

創業2年目（2021年度）

- ⑬ **HOSTEL ALA** 開業
（都農町初のホステル）



⑬ まちづくりホステルALA



⑭ スタディツアー

創業3年目（2022年度）

- ⑭ **スタディツアー** 開始
（新渡戸文化高校・日吉ヶ丘高校）
- ⑮ **つの未来会議** 開始
（民間・若者参画まちづくり）
- ⑯ **トレーラーホテル@ALA** 開業
（都農町初のトレーラーホテル）
- ⑰ **都農高校跡地活用** 基本計画作成
（2021年3月廃校・敷地47,000㎡）
- ⑱ **みちくさ市** 毎月開催
（花とみどりで商店街再生）



⑮ つの未来会議



⑯ トレーラーホテル@ALA



⑰ 都農高校跡地活用



⑱ みちくさ市

イツノマの沿革（2023-2024）

創業4年目（2023年度）

- ①9 まちづくり部創部
（全国初の中学生の地域クラブ）
- ②0 つの未来塾開講
（都農中学校 教科学習補講）
- ②1 わくわく教室開講
（都農町内3小学校5年の造形あそび）
- ②2 育つの会毎月開催
（町内子育て世帯の検討委員会）



①9まちづくり部



②0つの未来塾



②1わくわく教室



②2育つの会

創業5年目（2024年度）

- ②3 つの学開講
（都農町内3小学校6年の総合学習）
- ②4 中学生みちくさ市開催
（中学生が主催して稼ぐイベント）



②3 つの学



②4中学生みちくさ市

講演2023（宮崎・東京・大阪・北海道・鹿児島）



小林市
熱中高等学校



宮崎大学
医学部



宮崎市
(ヒムカレッジ)



東京ミッドタウン
八重洲



西都市
(KOKOKARA)



ティーチャーズ
ギャザリング



ひなたMBA



北海道厚真町



日南市
(創客創人センター)



延岡市

講演2024（宮崎・東京・奈良・広島）



POOLO
LOCAL



高鍋信用金庫



日南市
TheNight



複業先生
Festival



日向市
ひまわり塾



地域共生社会
推進全国サミット



SCH
シンポジウム



延岡市



宮崎市



ひなたMBA

都農町キャリア教育 | 文部科学大臣表彰！

- ・ イツノマが都農中学校で企画・実施
 - ① 職場体験プログラム「つのワク」
 - ② 地域課題をテーマにした「つの未来学」
- を含めた都農町のキャリア教育が、文部科学大臣表彰。

<宮崎県> (種別：教育委員会) 都農町教育委員会

推薦理由

都農町では「都農町教育振興基本計画」を策定し、その中で、自立した社会人職業人を育てる教育の推進を施策目標に掲げ、キャリア教育の推進を図っている。今年度、町と一般財団法人「つの未来まちづくり推進機構」が連携・協働し「都農町キャリア教育支援センター」を開設した。事務局を「つの財団」、センター長を町教育委員会に委嘱、コーディネート業務を町内にある企業に委託という官民一体となった組織体制でキャリア教育を推進している。

1 中学校におけるキャリア教育推進

(1) 職場体験プログラム「つのワク」の実施

コーディネート業務を委託された企業が、町内34事業所の職場体験を企画・運営し、受け身的な職場体験に終わらせないよう、中学生から事業所側に改善提案をしたり、全事業所をオンラインで結び感想を語りあったりするなどの取組を行う。また、職場体験後にも事業所からの中学生へのメッセージ等を発信するWEBサイト「つのワク」を設けるなど、職場体験により町に魅力的な事業所、経営者がいることを体感することができるようなプログラム構成になっている。

(2) 地域課題をテーマにした「つの未来学」の実施

全学年で総合的な学習の時間15時間、各学年のテーマに基づき課題解決学習に取り組む。課題設定では、課題当事者として地域人材を活用し、町がデジタル化を推進していることから、生徒一人1台と各家庭にも1台配付されているタブレットを効果的に使った学習プログラムにしている。また、町のホームページに取組を紹介したり、学習成果として町の課題に対しての解決策を政策提言したりすることへの取組も推進している。

2 キャリア教育推進懇話会の設置

キャリア教育支援センター開設に伴い、町のキャリア教育の総合かつ計画的な振興を図ることを目的に、産業界、行政、学校及び保護者、地域、それぞれの代表による協議を行う懇話会を設置している。

3 キャリア教育推進のための教職員研修等の実施

昨年度から「キャリア教育支援センター」の開設に向けて、教育委員会主導の下、教職員に対して、町が推進するキャリア教育についての共通理解を行うための研修会を実施した。今年度は中学校における実践報告及び今後のキャリア教育についての方向性についての研修会を実施している。

【ホームページ】 <https://itsunoma.co.jp/carrer-education/>



デジタル・フレンドリー事業 | 2021グッドデザイン賞 BEST100受賞



JP EN 中(画/墨) お問い合わせ

グッドデザイン賞とは 受賞対象一覧 応募ガイド プロモーション 年度別アーカイブ ログイン

2021 年度を選択 特別賞を選択 詳細検索を表示

GOOD DESIGN BEST 100 | グッドデザイン・ベスト100

ITSUNO
デジタル
フレンドリー

デジタルと友だちになり、デジタルで友だちを増やす町



デジタル・フレンドリー宣言！
町のホームページが新しくなります！



審査委員の評価

デジタル技術の活用は、地方、特に農村部の生活を飛躍的に向上させる可能性を秘めている。一方で、これらの技術を取り入れられるか否かが、町や集落が生き残れるか否かにつながる可能性も高い。この作品はデジタルに弱い高齢者を中心に「デジタルと友達になる」ことを目的にしたプロジェクト。全国で同様の施策はあるが、このプロジェクトが他市町村と異なるのは、単に入札など金額で民間に発注するのではなく、民間の力、民間の考え方を取り入れ、推進している点。官民一体とよく言うが、実際に官のやるべきこと、民のやるべきことを両者がしっかり理解した上で活動しているプロジェクトは数少ない。導入してからの期間は短い、着実に成果を出している点も評価のポイントとなった。また都農町という、今までオリジナリティーあふれる施策を行ってきた町のプロジェクトであることも評価された。

こども参画まちづくり | 日本まちづくり大賞受賞！



「全国まちづくり会議2023in東京ちよだ」における受賞8団体各10分のプレゼンテーション、審査委員5人による質疑応答、及び別室における審査会（委員長小泉秀樹）で、「日本まちづくり大賞」ならびに「全国まちづくり会議特別賞」を決定し、同日、表彰を行いました。各賞の受賞団体は以下に決定しました。

日本まちづくり大賞

- 株式会社イツノマ（宮崎県都農町）

全国まちづくり会議特別賞（2団体）

- まちづくり鹿嶋株式会社（茨城県鹿嶋市）
- 認定特定非営利活動法人茨城NPOセンター commons（茨城県常総市）



過疎地の未来は自分で創る
こども参画まちづくり



株式会社イツノマ
宮崎県児湯郡都農町





なかがわ けいぶん

中川 敬文

株式会社イツノマ 代表取締役

東京都文京区出身 関西学院大学社会学部卒

1989年_22歳 | 株式会社**ポーラ**入社

1991年_24歳 | コンサルティング会社に転職

1993年_26歳 | **家族で新潟県上越市に移住**

地元砂利採取企業入社、国内最大の商業集積
上越ウイングマーケットセンター開発、運営

1999年_32歳 | **UDS**入社

2003年_36歳 | **代表取締役**（創業者と共同）

2006年_39歳 | **キッザニア東京**開業

ホテル・住宅・商業施設・オフィスの**企画・設計・運営**、地方自治体の**まちづくり**支援。
従業員**920人**、運営店舗**56店**（退任当時）

2020年_53歳 | 宮崎県都農町に単身移住
株式会社イツノマ起業



MINTIA



上越ウイングマーケットセンター



コーポラティブハウス



キッザニア東京



MUJI HOTEL GINZA



神保町ブックセンター



SHIMOKITA COLLEGE



大日向小学校（イエナプラン）



www.facebook.com/keibun.nakagawa



www.instagram.com/keibun_n/



https://twitter.com/keibun_n



https://note.com/keibun_nakagawa